

第三筆

優遊

保阪尚希

僕はとにかく、いつも楽しく「遊ぶ」ため、身体の発する声に注意し、病気を予防しています。ただ、それとは違う部分で、意識下においても、内臓を初めとする部分はいつも動いているわけです。ですから、そういうことを常に意識して、自分の身体全てを理解し、「優しく」いることが、毎日楽しく生き、大好きな遊びを満喫するということにも繋がっていくような気がするんです。

武田双龍

少年の心を思い出しました。

昭和五十九年熊本県生まれ。
三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。
書道家・武田双雲は実兄。
書道教室 ふたばの街を開講。
テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。
<http://so-ryu.com/>



書道家
武田双龍



先月の「イカす人・綺麗な人・珠玉の言葉」
保阪尚希

×

